

1 行列  $A = \begin{pmatrix} 2 & -1 \\ 1 & 4 \end{pmatrix}$  とし,  $\vec{f}_1 = \begin{pmatrix} -1 \\ 1 \end{pmatrix}$ ,  $\vec{f}_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix}$  とおく. また,

- 3つのベクトルの組  $\vec{f}_1, \vec{f}_2$  は2次元数ベクトル空間  $\mathbf{R}^2$  の基底であることを示せ.
- $\vec{x}$  を  $A\vec{x}$  に移す1次変換を  $T$  とする.  $T(\vec{f}_1)$ ,  $T(\vec{f}_2)$  を求めよ.
- $T(\vec{f}_1)$ ,  $T(\vec{f}_2)$  をそれぞれ  $\vec{f}_1, \vec{f}_2$  の1次結合で表せ.
- 基底  $\vec{f}_1, \vec{f}_2$  に関する  $T$  の表現行列  $B$  を求めよ.
- 3つのベクトル  $\vec{f}_1, \vec{f}_2$  を並べてできる行列を  $P$  とする.  $P^{-1}$  を求めよ.
- $B = P^{-1}AP$  であることを確かめよ.

学生証番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_

2 行列  $A = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 2 \\ 1 & 2 & 2 \\ -2 & -2 & -3 \end{pmatrix}$  とし,  $\vec{f}_1 = \begin{pmatrix} -1 \\ -1 \\ 2 \end{pmatrix}$ ,  $\vec{f}_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ ,  $\vec{f}_3 = \begin{pmatrix} 2 \\ 0 \\ -1 \end{pmatrix}$  とおく

- 3つのベクトルの組  $\vec{f}_1, \vec{f}_2, \vec{f}_3$  は3次元数ベクトル空間  $\mathbf{R}^3$  の基底であることを示せ.
- $\vec{x}$  を  $A\vec{x}$  に移す1次変換を  $T$  とする.  $T(\vec{f}_1)$ ,  $T(\vec{f}_2)$ ,  $T(\vec{f}_3)$  をそれぞれ  $\vec{f}_1, \vec{f}_2, \vec{f}_3$  の1次結合で表せ.
- $T$  の基底  $\vec{f}_1, \vec{f}_2, \vec{f}_3$  に関する表現行列  $B$  を求めよ.
- $T$  の幾何学的意味を考えよ.

